



# 2月新着図書案内



上旬版  
富山中部高校図書館



**悩みいろいろ**  
—人生に効く物語50—  
金子 勝 著

いつもは歯に衣着せぬ“闘う経済学者”が、幅広い読者からの人生相談に、やさしく、あたたかいエールを送る。古今東西の小説や童話や落語を通して、どんな悩みも、実は「みんなの悩み」だったことが見えてくる。読めば必ず元気になるブックガイド。



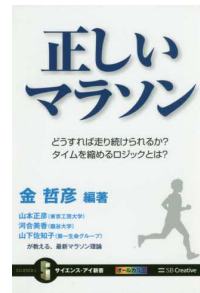
**犬が来る病院**  
命に向き合う子どもたちが教えてくれたこと  
大塚 敦子 著

「わたしの病院、犬が来るの」日本で初めて小児病棟にセラピー犬の訪問を受け入れた医療機関・聖路加国際病院。入院中であっても、子どもたちが豊かな時間を過ごし、困難を乗り越えていけるよう、医師や看護師など多くのスタッフによる取り組みを、4人の子どもたちの生死を通して描く。



**歯**  
大野 肅英 著

痛い！ しみる！ 我慢できない！ 著者は歯科医ならではの視点で、江戸の歯みがき事情やお歯黒のこだわり、歯ブラシと歌舞伎役者との関係、昭和期に始まった歯科軍医制度、文学など日本の歯に関する歴史を紐解く。



**正しいマラソン**  
どうすれば走り続けられるのか？ タイムを縮めるロジックとは？  
金 哲彦 編著

シンプルながら理論は意外に奥深いマラソン。なぜ息が苦しくなるのか、脚が重くなるのかといった基本から、トレーニングの数々、実践的な技術までを、事例や図を示しながら解説。ランニングを始めた人、マラソンを体系的にとらえなおしたい人にもおすすめの1冊。



**草花たちの静かな誓い**  
宮本 輝 著

ロス在住の叔母の訃報。甥の弦矢が駆けつけると、27年前に死んだという叔母の娘が、実は当時からずっと行方不明なのだ知らされる。生き別れた母子の運命を追い、人間の「幸福」を問う傑作長編。

## 図書館からのお知らせ

勉強に疲れたら  
読書で  
リフレッシュ！